2023-09-03

（MIRA）地域で暮らし続けるための「地域生活支援拠点」。伊賀市に誕生です。

[編集]

暮らし慣れが多くても、自分らしく、住み慣れた地域(まち)で暮らしていたい。　**「現代で後」も地域で暮らし続けるために**　**「伊賀市地域生活支援拠点オルハ」**が誕生しました。

「地域生活支援拠点」とは、障害者が地域で安心して暮らしていけるよう、地域生活への移行や定着のために支援を行う拠点のことで、常時一緒の空間や地域での一人暮らしに向けた、体験的宿泊の提案を複雑な方、地域生活を支援するサービス提供体制の、総合調整を担う場です。

まず、伊賀市新市民大会再度開催、山田地区自治協議会会長男子史情報のきくのこの実際にこの活用いただき**開間式**をやいました。まず、その様子をお伝えします。

市川理事長より、まず設立に当たって伊賀市から心の光河原町から、地元山田地区の温かいご声援などに深く感謝の意を表さ、**法人が運営する地のグループ一人ホームと通い、初めて自前の宿泊で運営することになった**、ショートステイの機能、さらに地域生活サービス**型がう年等**って、**地域生活支援拠点として機能を活かしていくので、今以上の応援をよろしくお願いしたい**と表明されました。

コビ伊賀市部市長 大西市長は、**重度の障害のある方が地域で暮らし続けることができる施設として**、また障害のある人やその家族からの様々のニーズに合った支援などに応えていただける施設として、地域の皆様と共に共生社会の実現に貢献できるものとして期待していま。と挨拶をいただきました。

また伊賀市市議会議員 近森理正利様より、**障害というものだけにわから地域の皆様と一緒に生活していけるようなインクルーシブな社会を目指しています。それには、我々が障害の方を理解しないと理解できない。そういう意味では、大山田の皆様がこれから一緒に共生していこうという思いを持っていらっしゃることが本当に心から打たいと思う。**と挨拶をいただきました。

三重県議会議員 森野真治様からは、**障害を持っておられる方や、保護者のカベになってもらの不安の中で支援していると思っていらか、そういう中で地域の中で暮らしていける施設を作っていただいたことに伊賀市の障害福祉も一歩前に進んだと大変うれしく、まさ嬉かりと思います。**　**同様ようにも、障害者のカベいっぱ下を生きさまと自分らしく暮らしていただけるような施設の実現に取り組みますので、力を合わせていきたいと思います。**と挨拶をいただきました。

最後に、山田地区自治協議会会長 髙千史様より、**まだまだこれからの時代、このような施設がもっとさん必要だと思う。ここへ入所されたお皆さんが安心大山田に暮り込んでいただけ**ゆ、**そして皆ちゃんやいろんな皆様いただきながら、この山田に入所して良かったと思っていただきたいと思うし、自今住民もやのような方向で完成できればと思っている。**ここ挨拶をいただきました。

最後に、建築工事に ご担力いただいた施工野建築研究所、第大道建設各社に対し、感謝状と記念品を贈呈いたしました。

関所式に続いて**内覧会**が行われました。

自然光が注ぎ込むリビングの天井、優しい光が開放的な空間を生み出しています。

入浴室にゆったりとできるために置いている、**温泉型のップ**。

1 部屋12.15～12.25㎡の**ゆとりある広さ**。また自分だけの空間を演出する**淡い色**（**アクセントカラー**）を壁の一面に用いています。

キッチンとリビングが一体となった**オープンキッチン**で、温もりのある日々と笑顔を実現します。

広く明るい開放的な玄関にも**ベンチ**を、また**相談室**を玄関内に設け、来所者への利便性とプライバシーに配慮しています。

リビングでは、台所のテーブルをパズルのように組み合わせ、目的に合わせて空間を活用する **「ヘキサゴンテーブル」**や、リビングの両サイドにあるリビングに**配慮したトイレ**にも注目が集まりました。

大山田の住民に根差し、**地域生活支援拠点**として住み慣れた地で暮らし続けられるよう、いつまでも寄り添っていきます。

ikusenmirai.hatenablog.com

三重県伊賀市平田441-1 大山田保健センター隣

次へ

NOTEPEN

TEL :0595-46-0027　FAX:0595-46-0028　oruhana@m-ikuselen.jp

M ｉ R A ｉ (id:ikusenmirai) さんが、**読者になる**

Twitterでシェア　シェアする

あなたの全盛期へ：

関連記事

2024-06-01
（MIRA）多機能事業所となって新たな一歩を踏み出す「ココロノイロ」。
ココロノイロはこの春、大山田地区（三重県伊賀市平田）から生。

2023-09-03
（Event）大山田こども園が「大山田ふるさと夏まつり」に参加しました。
8月5日に、伊賀市平田下りる日入られ市場を見れて開かれた。

2023-08-03
（MIRA）大山田保育園の卒園に、こども園への期待を語っていただきました。
この春に伊賀市から名張市移転に運営移管され、みゆき幼のこと。

2023-11-10
地域の愛をいっぱい浴びて「生き抜く力」を育む。
最初のひとこま。最大の先生、自閉しの子に寄りそうこと。

2023-01-16
（Event）伊賀市大山田グループホーム（オルハ？）地鎮祭を行いました。
今年後半、伊賀市大山田に開設するグループホーム（オルハ？）の。

← （MIRA）自立を目指し、暮らしの場が増え。
（MIRA）アートカフェを開いて、「Ibiyo」。→

はてなブログをはじめよう！
ikusenmirai さんは、はてなブログを使っています。あなたもはてなブログをはじめてみませんか？
はてなブログを始める（無料）
はてなブログとは
ikuselenのブログ
Powered by Hatena Blog | ブログを報告する

社会福祉法人名張育成会オフィシャルブログです

M ｉ R A ｉ (id:ikusenmirai)

みなさんこんにちは！ M ｉ R A ｉ（ミライ）です。名張育成会のオフィシャルブログです。

ほんのかしからでも楽しみをもってたのしまよう、一歩ふ角度から見たその活動を紹介しますので、どうぞよろしくお願いいたします。

読者になる　フォロー

このブログについて

検索

記事を検索

M ｉ R A ｉ の仲間

- 名張育成会
- 被災生活者（ＸＨ）
- リアルハートサイト
- 名張育成会学わかりデジタルブック
- 広報紙M ｉ R A ｉ バックナンバー
- mRaiレポートブログ
- みゆき幼のこども園ブログ
- ほっぷのブログ
- 認知症相談ブログ
- SHLさとやサイト

最新記事

- （MIRA）新しいウラ文になったどれみの、とある一日
- （MIRA）多機能事業所となって新たな一歩を踏み出す「ココロノイロ」。
- （MIRA）地域生活支援拠点オルハ？誕生です。
- （MIRA）未来を育む、名張育成会の新しい仲間です！
- （MIRA）食べる喜びを届けたい・・・

月別アーカイブ

- 2026 (8)
- 2025 (13)
- 2024 (13)
- 2023 (15)
  - 2023 / 12 (1)
  - 2023 / 11 (1)
  - 2023 / 10 (1)
  - 2023 / 9 (1)
  - 2023 / 7 (1)
  - 2023 / 6 (1)
  - 2023 / 5 (1)
  - 2023 / 4 (1)
  - 2023 / 3 (2)
  - 2023 / 2 (1)
  - 2023 / 1 (3)
- 2022 (27)
- 2021 (30)
- 2020 (51)
- 2019 (74)
- 2018 (58)
- 2017 (22)